

簡単な操作で高度な組版を行える文書作成システム

The screenshot shows the Monk WYSIWIG editor interface. The title bar reads "monk". The main header is "MONK : WYSIWIGエディタと組版言語の融合". Below the header is a toolbar with settings for font size, line height, cjk font family, math font family, color, font family, and font size. The left pane shows source code for a document, and the right pane shows the rendered output. A mouse cursor is pointing at the rendered text.

```
1 {"Monkの紹介".bold().color(#0044cc).fontSize(30)}"  
2 ""  
3  
4 //概要  
5 {"どんなアプリ?".bold().color(#0044cc).fontSize(20)}"  
6 "Monkは、従来のソフトにはない、快適な編集体験を提供します。  
7 LaTeXのような高度な組版, Microsoft Wordのような直感的な操作,  
8 両者の「良いとこ取り」をしたソフトです。"  
9 ""  
10 //組版  
11 {"高度な組版".bold().color(#0044cc).fontSize(20)}"  
12 "LaTeXのように{"高度な組版".bold()}を行えます。  
13 ユーザーはCUI (左側) からソースコードを入力します。"  
14 ""  
15  
16 //GUI操作  
17 {"直感的な操作".bold().color(#0044cc).fontSize(20)}"  
18 "GUI (右側) を触れるのが、最大の特徴です。  
19 完成形を直接編集する, {"簡単な操作感".bold()}を実現しました。"
```

Monk の紹介

どんなアプリ?

Monkは、従来のソフトにはない、快適な編集体験を提供します。LaTeXのような高度な組版, Microsoft Wordのような直感的な操作, 両者の「良いとこ取り」をしたソフトです。

高度な組版

LaTeXのように高度な組版を行えます。
ユーザーはCUI (左側) からソースコードを入力します。

直感的な操作

GUI (右側) を触れるのが、最大の特徴です。
完成形を直接編集する, 簡単な操作感を実現しました。

Ln 7, Col 61 Sel 17

19 lines 17 words 441 chars 0 dirty tabs

モダンな独自言語



マークアップ言語とプログラミング言語、両方の特徴を融合させた独自言語を開発.

シンプルな文法

明確なブロック構造を採用し、初心者でも直感的に理解できる可読性の高い設計.

```
sum(bottom: i=1, top: 10){ i }
```

 →
$$\sum_{i=1}^{10} i$$

後置修飾

煩雑だったスタイル指定も、対象の後ろに繋げるだけで簡潔かつ読みやすく記述.

```
"こんにちは"  
  .fontSize(24pt)  
  .color(Red)
```

 → **こんにちは**

静的型付け

厳密な型検査によってエラーを未然に防ぐ.
型推論による文脈に応じた柔軟な処理も可能.

高度な組版



日本語と欧文の標準的な組版要件を基に、独自の組版エンジンを実装.

厳密で美しい見た目

禁則処理や適切な文字間隔など、組版要件に従った美しいレイアウトを実現.

行分割処理はKnuth-Plassアルゴリズムを使用.

W を

和欧間
四分アキ

Monk 言語では View と Non-View を分けて扱う. View の見た目の変更は修飾子 (modifier) やコマンド引数を通して NonView のパラメータを操作する.

Non-

ハイフネーション

if{e}

リガチャ

高度な数式表現

OpenType MATHに基づき、複雑な数式も高い精度で美しく描画.

$$f(t) = \lim_{p \rightarrow \infty} \frac{1}{2\pi i} \int_{c-ip}^{c+ip} F(s) e^{st} ds \quad \zeta(s) = \sum_{n=1}^{\infty} \frac{1}{n^s}$$